

『卓球大会』開催にかかる感染防止対策について【参加者】

(1) 大会全般について

- ① 大会に関して、参加者は自己責任による参加とする。
- ② 三重県卓球協会からの依頼事項、周知事項、提出事項等は必ず遵守する。
 - ・『大会参加者健康状態申告書』を大会当日にチーム毎に取り纏め、受付へ提出する。
 - ・棄権のある場合は、『大会棄権届』も受付へ提出する。
 - ・大会終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等を報告する。
 - ・組合せは三重県卓球協会のホームページから各自で印刷を行なう。(会場での配布は行わない。)
 - ・参加料は、振込みにより納付する。(大会翌日から1週間以内)
- ③ 三重県卓球協会のホームページ等により、大会等の開催状況を十分確認する。
- ④ 次に該当する場合は参加を見合わせる。
 - ・体調がよくない場合(発熱、臭覚や味覚異常、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・海外や三重県が移動自粛要請を出した地域等から来県・帰県し10日経過していない方、又はその方と濃厚接触がある場合
- ⑤ マスクを持参する。
(選手は試合中の着用は要しないが、試合以外は着用する。監督・コーチ等は常時マスクをする。)
- ⑥ 自前の筆記用具を持参する。
- ⑦ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。
- ⑧ 3密を避けるよう徹底する。お互いが2m以上の距離を確保するようにする。
- ⑨ 会場で大きな声で会話、応援等をしないようにする。
- ⑩ 大会の途中で体調が悪くなった場合は、直ちに大会運営者に届ける。その場合、大会の途中棄権となる可能性がある。
- ⑪ 咳エチケットや頻繁な手洗いを心掛ける。
- ⑫ 唾液等がついたゴミは密閉して縛るとともに、他のゴミとともに各自が持ち帰る。
- ⑬ 大会前後のミーティングや懇親会においても、3密は避ける。

(2) 試合・審判の流れについて

- ① 試合開始/終了の挨拶は、卓球台を挟んで礼のみを行ない、握手は行わない。
- ② ゲーム間のチェンジエンドは行わない。
- ③ 審判は、敗者が行う。
- ④ 自前の筆記用具で、記録用紙に得点を記入する。
- ⑤ 試合が終わったら、記入した記録用紙を敗者に渡す。
- ⑥ 敗者は、ボールと記録用紙を本部席に持って行く。
- ⑦ 使用したボールは、本部席にある返却用専用箱に入れる。
- ⑧ 次の試合の記録用紙とボールを貰い、コートに戻り、次の試合の審判を行う。